

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構  
宇宙科学研究所 教育職 公募  
「募集要項」

1.	役職	教授
2.	人数	1名
3.	配属予定部署	宇宙科学研究所 学際科学研究系
4.	就業場所	JAXA 相模原キャンパス（神奈川県相模原市中央区由野台 3-1-1）
5.	採用予定日	2024年3月1日以降なるべく早い時期
6.	契約期間	期間の定めなし
7.	試用期間	採用された日から6月間
8.	職務内容	惑星保護技術をはじめとする学際科学研究系に係る研究業務
9.	職務内容（詳細）及び求める人物像	<p>JAXA 宇宙科学研究所では、宇宙工学と宇宙物理学の密接な連携により、公募型小型計画や戦略的中型計画等による太陽系探査を推進しています。今後は、より高度な科学観測や深宇宙探査活動を実現することがますます必要となり、科学的な成果に加えて、将来の惑星探査への技術的な蓄積を行い、高頻度な月・惑星探査機の実現のための枠組みを構築することが求められています。チャレンジングで高度な深宇宙探査ミッションを実現するためには、他国に先んじたミッションの創生をも可能とする惑星保護技術の向上が不可欠となります。そこで、惑星保護に係る JAXA の研究開発について、当研究所が科学の観点から中心的に貢献することを目指します。そして、惑星保護技術により新たな探査の可能性を拡大することで、アカデミア等と共に多様な学術の体系化に貢献します。</p> <p>職務内容は以下の通りです。</p> <p>(1) 我が国の惑星保護に関する現実的なスキーム構築・技術開発・運用の推進において、微生物等の影響評価の観点から中心的な役割を果たすこと。</p> <p>(2) JAXA 教育職職員・一般職職員、他機関メンバーが協働する惑星保護技術の研究グループを立ち上げ、主導すること。</p> <p>(3) 惑星保護技術の向上と運用により、将来の国際協同プロジェクトや日本主導の計画の実現とその成果創出に貢献すること。</p> <p>さらに当研究所の大学共同利用の役割を理解し大学等の研究者と協調して宇宙科学プロジェクトを中心とする学術研究を遂行するとともに、専門研究能力を生かして JAXA 内の研究開発やプロジェクトな</p>

		<p>どの各種活動に積極的に参加し、将来の宇宙開発・宇宙利用に資する人材育成に貢献できる意欲あふれる人材を求めます。また関連企業などと連携し産学共同研究も推進することのできる人材を前提とします。</p> <p>このような業務に鑑み、今回募集する教授(教育職)は、少なくとも次の条件を満たすものとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 国内外で評価された優れた研究実績を有すること。微生物または生命関連物質に関連した研究開発に携わった経験を有することが望ましい。</li> <li>● 自身の学術的専門性を活かしつつ、国内外における多様な分野の研究者やステークホルダーとの連携・協力あるいは交渉を進めることで、我が国における惑星保護技術の向上と運用を強力に主導する意欲を有すること。</li> <li>● 専門分野に拘ることなく、宇宙科学プロジェクト遂行に必要な活動に、遅滞なく積極的に貢献する姿勢を有すること。</li> <li>● 大学院学生を教育・指導できる能力を有すること。</li> </ul>
10.	待遇	<p>(1) 給与 能力・経験を考慮の上、機構の規定により決定。</p> <p>(2) 勤務時間 ・勤務は、原則として、専門業務型裁量労働制を適用する。 ・勤務時間は、始業午前9時30分～終業午後5時45分を基本とする。休憩時間は、1日の労働時間が6時間を超える場合は45分、8時間を超える場合は1時間とする。なお、裁量労働制適用者は、上記に関わらず、1日のみなし勤務時間を7時間45分とする。 ・業務の都合により所定労働時間外勤務を命じることがある。</p> <p>(3) 休日 完全週休2日制（日曜日、土曜日）、祝祭日、年末年始（12/29～1/3）、その他機構が必要と認めた場合に定める日等</p> <p>(4) 休暇 年次有給休暇、特別休暇（分べん、忌引、結婚、ワークライフバランス（WLB）等）、子の看護休暇、介護休業、育児休業等</p> <p>(5) 定年 63歳定年制 ※2023年度より定年の段階的な延長を検討しています。</p> <p>(6) 保有・借上宿舍の貸与 業務の必要性、個別の事情及び空席状況により独身用または世</p>

		<p>帯用を用意（ただし、同一の宿舍に継続して入居できる期間は7年を限度とする）、又は機構の規定により住居手当を支給。</p> <p>(7) 社会保険 各種社会保険完備（健康保険、厚生年金保険等）</p>
11.	研究費	毎年度の予算状況に応じて決定される。(FY2022 実績 教授 80 万円, 准教授 80 万円, 助教 40 万円)
12.	応募資格	博士号を有すること。
13.	提出書類	<p>(1) 履歴書 (2) 研究歴 (3) これまでの研究概要と今後の研究計画（プロジェクトへの貢献と教育活動についての抱負を含む。） (4) 論文リスト（DOI を記載のこと） (5) 外部資金獲得実績（外部資金の種別、金額、研究代表/分担を明記すること） (6) 本人について意見を述べることができる方 2 名の氏名と所属、連絡先（電話番号、電子メールアドレス） (7) 主要論文の別刷り 5 編以内（査読付き学会誌に掲載されたものに限る）</p> <p>※以下は欧州経済領域（EU 圏）在住者のみ、提出すること。 (8) EU 一般データ保護規則（GDPR）に基づく個人情報の取り扱いに関する同意書（様式 1）様式は、「14. 提出方法」に記載の URL からダウンロードできます。</p>
14.	提出方法	<p>【アップロード先】</p> <p><a href="https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1689834213">https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1689834213</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 提出書類はすべて PDF 形式で提出すること。</li> <li>・ 提出書類 (2) ~ (5) は一つの PDF にまとめること。</li> <li>・ 郵送または持参での提出は、原則として受理できません。</li> </ul>
15.	応募締切	<p>2023 年 10 月 2 日正午（日本時間） 必着</p> <p>※Web 入力および全ての必要書類提出についての締切です。</p>
16.	選考方法	<p>選考は、宇宙科学運営協議会※にて行います。まず書類選考を実施し、書類選考を通過した方に面接をお願いする予定です。ただし、変更となる場合があります。</p> <p>※<a href="https://www.isas.jaxa.jp/about/organization/committee.html">https://www.isas.jaxa.jp/about/organization/committee.html</a></p>
17.	問い合わせ先	<p>宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 学際科学研究系研究主幹 稲富裕光 教授 Email: inatomi.yuko[at]jaxa.jp</p>

		<p>ただし、「14. 提出方法」に関しては下記へお問い合わせください。  科学推進部人事担当  E-mail: ISAS-JINJI[at]ml.jaxa.jp</p> <p>※メールアドレスの[at]は@に置き換えてください。</p>
18.	募集者名称	宇宙航空研究開発機構（JAXA）
19.	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提供された個人情報については、採用選考以外の目的には利用いたしません。選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、全ての個人情報について責任を持って破棄・消去いたします。</li> <li>・その他、教育職採用ページ※に記載の事項もございますので、こちらもよくご確認のうえ、ご応募ください。</li> </ul> <p>※<a href="https://www.jaxa.jp/about/employ/educator_j.html">https://www.jaxa.jp/about/employ/educator_j.html</a></p>